

令和5年2月6日

保護者の皆様

練馬区立光が丘秋の陽小学校
PTA会長 馬場 喜子

令和5年度のPTA活動スタイルについてのアンケート結果のご報告

寒風の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
日頃よりPTA活動にご理解を頂きありがとうございます。
昨年11月に実施の表題アンケート結果につき、以下の通りご報告いたします。

- * お試し2年目に突入（まだ会則を変える段階ではない）：119名
 - * 会則を変更し、今年スタイルを本格的に導入する：58名
 - * 令和3年度以前の活動スタイルに戻す：2名
- ※詳細は次ページ以降をご覧ください

上記結果に基づき、令和5年度のPTA活動は会則を変更せず「お試しの2年目」として以下の通り実施いたします。

- 各種委員会は設置しない（卒業対策ボランティアは別組織となります）
- 各種委員会に代わる活動は、「あきのひの森活動」や「みらい苗木プロジェクト」として
会員からのアイデアや立候補によって行う
- 本部役員の立候補制（他薦の準備が不要なため、選考委員は設置しません）
- お手伝いの募集時期変更（令和3年度以前の年度初めではなく、臨機応変に募集します）
- ホームページ・SNSを活用して各種お便りのペーパーレス化

今年度も、特にお手伝いに関しては臨機応変な都度募集となったことで、度々のお願いをお送りすることとなりました。煩わしく感じる保護者の方もいらしたかと存じますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、各種行事の開催可否や内容が流動的である現状も斟酌頂けますと幸いです。

「お試しの2年目」として、引続き試行錯誤しながらの活動となりますが、新しい時代のPTA活動に向けて皆様のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

末筆ではございますが、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

次ページ以降にアンケート結果の詳細を掲載しておりますので、併せてご覧ください

「来年度のPTA、どうする？」アンケートの結果

昨年11月に、皆様にご協力頂きました「来年度のPTA、どうする？」アンケートの結果詳細を、報告致します。回答総数は179件でした。家庭数274の過半数137を超えております。

【質問1】

来年度のPTAは、どうすべきと思いますか？

179件の回答

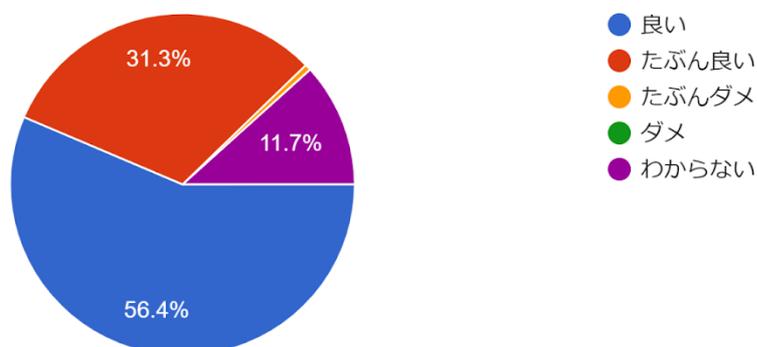


「お試し2年目に突入する」が圧倒的に多い結果となりました。

【質問2】

本年度の役員は立候補制で決めましたが、来年度も立候補制で良いと思いますか。

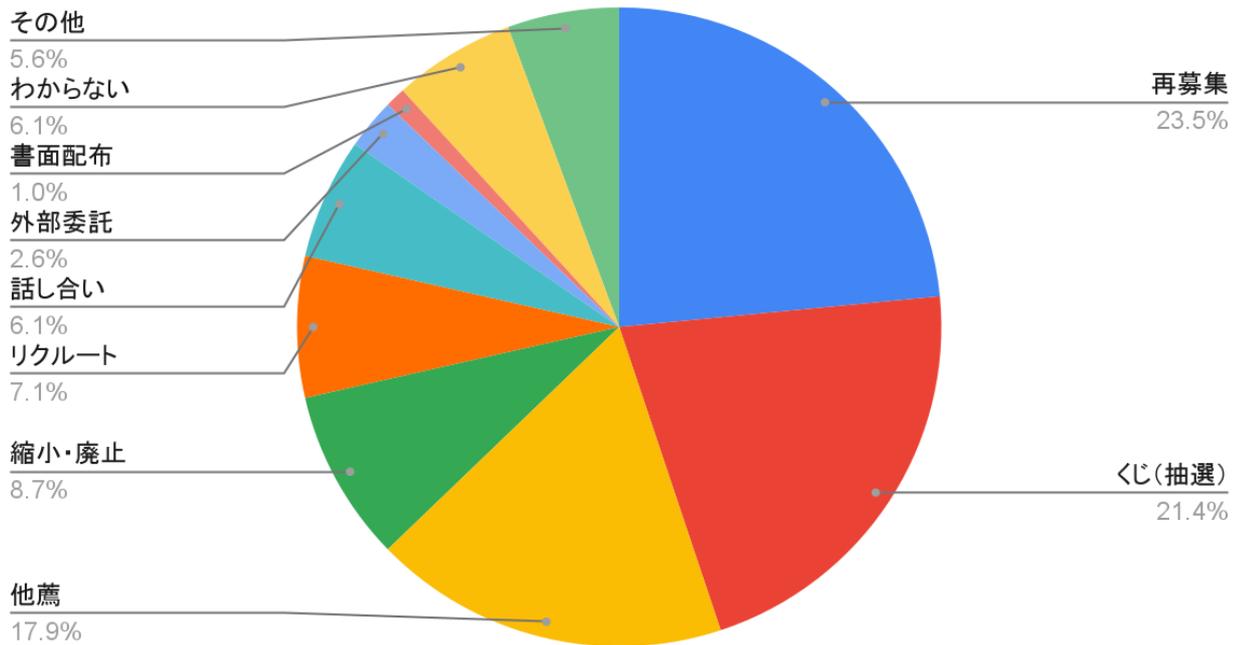
179件の回答



立候補制が「良い」「たぶん良い」あわせて88%と、圧倒的に多い結果となりました。

【質問3】

誰も立候補がいなかったら、どうしたら良いと思いますか。



「再募集をかけて、それでもダメなら〇〇」という形式の回答については複数回答として処理させていただきました。

結果、「再募集」次いで「くじ（抽選）」が多い結果となりました。従来実施していた「他薦」も第3位と意外と多かったのですが「他薦」には絶対に戻りたくないというコメントもいくつかありました。誰もが嫌な制度だと思ってはいても背に腹は代えられないというところでしょうか。

「リクルート」とは、本部役員などが目ぼしい方に声かけして勧誘する方法です。興味深い回答としては「外部委託」が挙げられます。近畿日本ツーリストがPTA業務を委託するというニュースがありましたが、そこからの着想と思われます。

PTAそのものの「縮小・廃止」を提案した方も17名おりました（縮小のみを回答した4名もここに含めました）。

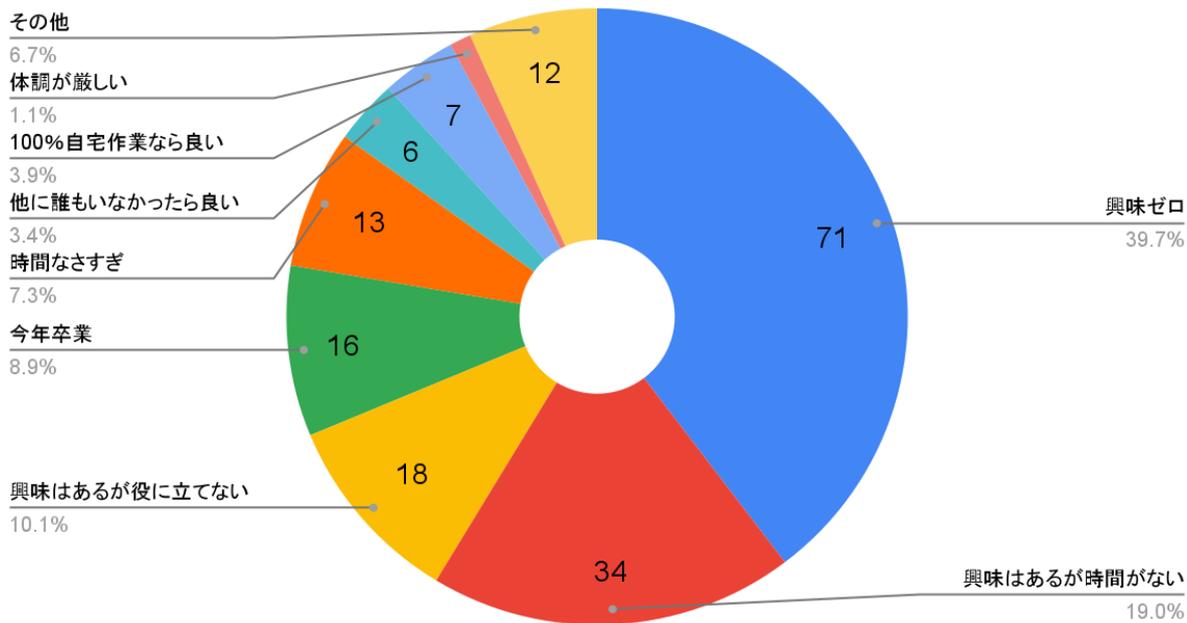
「書面配布」は、LINEなどWeb呼びかけではなく書面で配布すれば、回答する意識が高まるのではないかということでした。これも一理あると思います。

「その他」の具体的な内容

- ・ 電子投票
- ・ 総会を開催して決め方を考える
- ・ 本部にお任せ
- ・ じゃんけん
- ・ 仕事を細分化して再募集
- ・ 待つ

【質問4】

「2023年度の本部役員に立候補しますか。」のカウント数



条件付きながら「興味がある」と言っていた方が約30%いらっしゃり、ありがたい限りです。「今年卒業」の回答ボタンを設けなかったのは本部側のミスでしたが、それでもここまでのご回答を頂戴できたことに感謝です。

さて、具体的に来年度役員の話に入りますと、このなかで「100%自宅で完結する作業ならよい」の7名、次いで、文字通り「他に誰もいなかったら良い」を選択して下さった6名、そして継続役員の中から、来年度の役員が選出される見込みです。

前の設問では皆様に色々と考えて頂きましたが、少なくとも来年度については再募集を募らずとも、PTAとしての活動が可能な見込みです。

併せて「その他」の回答もご紹介します。

- ・なかなか踏み切れない
- ・委員会（森活動）には参加したい
- ・家庭の事情
- ・母の介護
- ・今は出来ない
- ・他の兄妹のほうで役員をやっている
- ・表に出てするのが苦手
- ・本部で4年活動したので新しい人に引き継ぎたい
- ・来年の予定が見通せない

【ご意見・ご感想】

その他、今回のアンケートにてPTAに寄せられたご意見、ご感想を紹介します。

- ・効率化の試み、本当に素晴らしいと思います。
- ・ホームページ、見やすくとても素敵です。会長さん？の似顔絵も最高。
- ・我が家は3人が学校にお世話になり、親としては常にできることはやろう、と思っています。家庭、仕事の都合や子供達の進路のことなどを考慮して、何ができるか考えていきたいと思っています。
- ・PTAのあり方は社会的にも注目されていると思います。もう過去のやり方は正解ではないことはあきらかです。変える、やめる、を繰り返して時代にあったカタチに変えてゆく事が必要と感じます。
- ・今年度の方法でよかった点や改善点など、役員の方からみてどうだったのかお伺いしたいです。
- ・いつもお手伝いは同じ方がやってくださっていたり、人数が足りない場合は役員の方がやっていたりする印象なので、以前のようにお手伝いは一年に一回は必須にした方が良いと思います
- ・今年が初めての参加のため、前年度までとの比較ができませんでした。ただ、今年参加しやすかった（負担が少なかった）ので、役員の方の負担に問題が無ければ、継続や改定で良いのではと感じています。
- ・今年のやり方では、お手伝いの募集など、やはり本部の方が大変な思いをされる事が多々あったかと思います。委員の方以外の年間のお手伝いにつきましては、以前の年1のお手伝い制が個人的には良いと思います。
- ・運動会の日には保護者ボランティアが入っていましたが、それでも本部役員さんが奔走されていました。いつも頭が下がる思いです。なるべく本部役員さんの負担がなくなるというのと個人的に思います。
- ・「興味なし」としてはいますが、「できません」があれば良かったです。
- ・こんなにスリム化してくださっても、まだまだ大変そうで、手伝えると言えなくて残念です。
- ・暫定的に会則を変更していることをこのアンケートで知りました。
- ・3月に作成されている資料にはSNS等で発信されると見受けられましたが活動実績はあるのでしょうか？
- ・「ずっとこうだったから」という前例踏襲型を変えることには大賛成ですので、ツッコミどころがなくなるような対応をお願いします。
- ・地域手伝いは1人1回の制度に戻した方が良いと思います。
- ・GoogleフォームやLINEの活用など電子化されたことでPTAさんの活動を知れたり、募集されているお手伝いへの回答などとてもスムーズに行うことができました。今後、PTA活動にあった、育成光が丘地区(育成事業部)の会議や学校評議委員会などでどのような話し合いが行われているのかを会員外の人達も知ることができる場があればよいなと思いました。

・絵本の森のように完全ボランティア制で良いと思う。立候補者がなければPTAは廃止の方向になるのは時代の流れ的に仕方無いと思う。そのせいで行事など縮小の方向になったとしても、労力を提供できない保護者に対してその子供らに皺寄せがいくのは仕方ないと捉えるしかないと思う。

・私事だが、他の学校でPTAや役員はたくさんやったが、不満をもちながら無理矢理でできる保護者が雰囲気悪くしてかえって活動を妨害し、結果辛い記憶の方が圧倒的に多く、PTAや役員は体調を崩す人もいたし私もそうだったので、もう引き受ける気にはならない。

・確実にPTAの活動は軽減されてきたように感じます。いろいろな配信を通じ、役員の方がいろいろ考え心を砕いてくださっていることを感じています。

・お手伝いしやすくなったと感じます。

・LINEがくるたびに「皆さん頑張っていてすごい！もっと協力したいな…」と思いつつ日々の生活に追われていてあっという間にここまで来てしまった感じです。

・今年度は校内の仕事は減ったと思いましたが、校外の仕事（地域団体との会議や当日の運営など）の負担が多い印象を受けました。もう少し関わる団体やイベントを減らすことはできないものなのでしょうか？ 個人的には地域団体の会議に出るのが1番抵抗感があります。

・来年度も細々とおしらせの森をやれたら…と思っています。

・改革によって、役員の方が大変になっているのでは、と少し心配です。

・今年は実家で弔事があり、以前のような年間はじめにお手伝い登録する形でないのが大変助かりました。今後もしもできる時にできる形で参加する形式だとありがたいです。

・この活動がお試しではなく正式な運用になれば良いなあと思います。

・下の子が小さく、なかなかお手伝いに参加できなかったのですが、来年以降はできるだけ参加したいと思っています。

・お手伝いの募集は意外に集まらないものなのですね…人気のあるものに集中してしまうのでしょうか？(私は2回申し込み1回選んでいただけました。) もし、たびたびの募集にお手間と心配事が絶えないのだとしたら、お手伝いだけ今までの方法に戻してはいかがでしょうか？やはり一度に希望が集まって、それをうまく割り振るほうが難しいでしょうか…？

少しでも負担が少ない方法に落ち着けるとよいと思います。

・支度や作業をしてもらいながらも、感染症の兼ね合いで出来なかったことも多く、ご苦労も多かった事と思います。本当にありがとうございました。

・「新しい試み」やってみて良かった！と思っています。お疲れ様でした。

・お試しの1年は、押し付けられ感がなく、保護者としてはありがたかった。

・お試しの1年本当に素晴らしいアイデアだと思います。

・行事の役割は一家庭、一つはやらしてもらっても良いのかなあと思う。